



校内人権かるた取り集会から



6/12(水), 朝の活動で標題集会を行いました。人権放送委員会の準備・進行です。体育館フロアーに、わくわく班各組が1・2班に分かれて整列しました(→**①**)。

進行係が、読み札を2回読みます(→**②**)。読み終わったら、フラフープを出て絵札を探します。この時、走らないことが福井小のルールです。駆け出したい心を静め、さっと絵札に近づき、手で押さえて取ります(→**③**)。同時のタイミングなど、絵札の獲得判断が難しい時は、進行係がジャンケン等を助言します。絵札を獲得したら判定係に見せ(→**④**)、正しければ「OKです」のコールがあり(→**⑤**)、次に進みます。

短い時間でしたが、みんながルールを守り、進行に耳を傾け、頑張りに拍手しました。ですから、大変気持ちのいい、楽しい集会になりました。

この『阿南市小学校人権かるた』は、H22~3年度に当時の小学生が作成しました。市内全校で人権侵害の問題を解決する思いと行動意欲向上をめざして使われています。今、各学級では、学年代表(2名)選出のかるた取りを行っています。かるたを取るには言葉と絵に慣れることが大切で、それがこの取組のポイントです。かるたを通して、人権尊重へのメッセージに触れ、大切にできればと期待しています。

6月26日(水)16時から、福井教育集会所で、福井・椿・椿泊各代表児童による交流大会を計画しています。そこではかるた取りの他、『私の好きなかるたの札』を紹介し合います。いい出会いになればと願います。

